

平成 29 年度 第 4 回地域医療支援病院に関する委員会

開催日時	平成 30 年 3 月 16 日(金) 13 時 30 分から 14 時まで	
開催場所	大垣市民病院 2 病棟 1 階 会議室	
議題	前回開催時の課題に対する報告、定例報告及び紹介率向上への取組みについて	
出席委員 (敬称略)	委員長	大垣市医師会会長 山川 隆司
	副委員長	大垣歯科医師会会長 片野 雅文
	委員	大垣市医師会副会長 沼口 諭
	委員	大垣市医師会理事 近藤 潤一郎
	委員	大垣歯科医師会副会長 萩下 雅仁
	委員	大垣薬剤師会会長 松本 正平
	委員	大垣市女性連合会会長 竹中 昌子
	委員	西濃保健所長 鷹尾 明
公開区分	公開	
傍聴人	なし	
審議概要	<p>1. 報告事項</p> <p>1) 定例報告事項</p> <p>(1)よろず相談・地域連携課から、①紹介率・逆紹介率、②地域連携を介した診察・検査件数、③開放型病床利用状況、④救急統計、⑤地域の医療従事者に対する研修・講演会の開催状況、⑥地域連携クリニカルパス登録状況、⑦OMNet 利用状況について報告した。</p> <p>①紹介率……29 年 4 月～30 年 2 月:67.5% 逆紹介率…29 年 4 月～30 年 2 月:122.5%</p> <p>②紹介予約診察件数…29 年 4 月～30 年 2 月計:11,025 件 紹介予約検査件数…29 年 4 月～30 年 2 月計:1,207 件</p> <p>③開放型病床登録医数…30 年 2 月末:159 人(医科 131 人、歯科 28 人)、利用率…29 年 4 月～30 年 2 月:20.1%</p> <p>④救急受診患者数…29 年 4 月～30 年 2 月計:36,732 人(月平均 3,339 人) 救急車利用件数…29 年 4 月～30 年 2 月計:9,867 件(月平均 897 件) 救急入院患者数…29 年 4 月～30 年 2 月計:2,863 件(月平均 260 件)</p> <p>⑤地域医療従事者に対する研修</p> <p>29 年 4 月～30 年 2 月開催数:33 回、院外受講者数 813 人 * 病診連携カンファレンス、糖尿病コメディカル研修会、がん診療委員会 等 市民対象の講演会等</p> <p>29 年 4 月～30 年 2 月開催数:10 回、院外受講者数 218 人 * 糖尿病公開講演会、成人気管支喘息教室、がんの市民公開講座 等</p> <p>⑥地域連携クリニカルパス登録状況…29 年 4 月～30 年 2 月登録総数 1,003 件 30 年 2 月末時点におけるパス開始からの登録総数:7,364 件</p>	

	<p>⑦OMNet 利用状況…30年2月末時点 利用登録者数:127人 利用同意患者総数:16,570人</p> <p>(2)委員から、上記の報告については意見・質問が無かった。</p> <p>2)紹介率向上への取り組みについて</p> <p>(1)よろず相談・地域連携課から、紹介率向上への取り組み状況について次のとおり報告した。</p> <p>①平成30年2月までの患者さんからの電話予約件数は676件で、前年度同期間と比較して74件、12.3%増加した。増加の要因は歯科口腔外科が109件増加したことによる。地域別では大垣市の医療機関が8割を占め、診療科別では歯科口腔外科が45.8%を占めた。</p> <p>②かかりつけ医紹介センターの相談件数は2月まで106件。紹介地区別では大垣市が51.9%、安八郡が16%を占め、診療科別としては循環器内科が23.6%、糖尿病・腎臓内科が21.7%の順であった。</p> <p>(2)委員から、上記の報告については意見・質問は無かった。</p> <p>2.その他検討事項等</p> <p>(委員)地域連携実務者連絡会議でもお願いしたが、退院時カンファレンスに大垣市民病院の医師が出ないことが多い。退院時共同指導料で2,000点取れるし、医師に質問したいことが多いのでぜひ出ていただきたい。退院調整看護師、病棟看護師と訪問看護ステーションのケアマネジャーと在宅医が来てということだが、そこに病院医師がないと、いろいろ聞けないことが有る。</p> <p>(事務局)別の医師が代わりに説明するなど、システム上の体制を検討したい。</p> <p>(委員)市民病院へ紹介した患者さんが転科した場合、できれば退院された時にかかりつけ医へ返事をいただきたい。ケースとしてはあまり無いかも知れないが、お願いしたい。</p> <p>(事務局)ご指摘については院内の所属長会議と連絡協議会の方で、退院時カンファレンスへの医師の出席と紹介患者の転科先からの連絡について周知した。これで改善しないようでは良くないが、そのような対応はさせていただいた。</p> <p>(委員)レスピレーターを付けて在宅やかかりつけ医の方へ行く場合にはメーカーと、どういうものを使っているかというのをお知らせいただけるとありがたい。</p> <p>(事務局)また周知させていただく。</p> <p>(委員)少し細かい点であるが紹介状の返事で、郵送でなく直接患者さんに手渡していただいている場合、患者さんがすぐに紹介元に来ないと返事が来ないまま数か月後だとかに返事を持ってみえる、ということが有るのでお知りおきいただきたい。</p> <p>(事務局)病院として徹底されていないが、医師によっては手渡しているかも知れないでの、全て郵送にという方針でやりたい。</p> <p>(委員)同じく紹介状のことだが返事の内容で、本当に稀にだが結果がほとんど何も書</p>
--	---

	<p>いてなくて、「OMNet をご参照ください。」となっているものがある。</p> <p>(事務局)OMNet を参照くださいと書き加えると 30 点余分に取れてその文書作成にデフォルトが有るが、そのまま、ほとんど変えてない人がいるかも知れない。</p> <p>(委員)「OMNet を参照してください。」と書くと市民病院の方は点数取れるのか。</p> <p>(事務局)30 点取れる規定が有る。(※検査・画像情報提供加算)</p> <p>(委員)そのような例は自分には無かったが、この患者さんは画像が有るなということが分かるので、参照してくださいと書いておいてもらえると非常にありがたい。また、薬の処方がよく分からない人は OMNet で参照できるので非常に便利で重宝している。</p> <p>その他、多職種の研修会が今度 4 月の土曜日にあるけれども、今回、医師会が主催する。テーマが事前指示書で、所謂 ACP の話を含めて、人生の最終段階におけるケアと医療で、病院、施設、在宅での事前指示ということで、ぜひとも病院のスタッフの方々にも事前指示という観点から参加していただけるとありがたい。</p> <p>在宅のネットワークのシステムが、アイパッドが配られて 4 月から稼働し始める。もし可能であれば医師会に置いてあるアイパッドを、救急外来に良ければ置いていただき、どんな感じなのかということを確かめてもらえるとありがたい。</p> <p>(委員)どういう訪問看護ステーションの記事が有るかということを見ていただいて、次の指示書を書いてもらう時に参考になればというふうに訪問看護ステーションが言つっていたので、よろしくお願ひしたい。</p>
次回開催	平成 30 年度第 1 回は平成 30 年 6 月に開催予定とする。